

スクープ! 島田紳助と山口組最高幹部
ズブズブの「携帯メール」50通 大公開

特別附録 田畑智子 THE HAIR NUDE 独占掲載第2弾
大特集 なぜ僕たちはプロ野球で通用しなかったのか

週刊現代

「新総理」小沢一郎の計略

大地震、今度はいつか
次々当たると「地震解析業者」に聞く

60からの悲劇 「無収入」「無年金」時代の耐え方

「当時は女が3人いました」死の直前竹脇無我 大いに語る

血液型・身長・家族構成 「病気になるやすい人」の特徴



緊急大特集 ならば、本当のことを書こう

島田紳助と暴力団

報じられなかったブルトニウム大量放出の事実

スクープ 「スカパー!」幹部たちが大粛清された理由

高利回り バカ売れ「一時払い終身保険」は本当に得か

史上最高値

金はいま売りが
まだ買いが

定価400円
Weekly Genji
2011
September



おバカすぎ「民主党代表選」の全舞台裏

9/10 ああ、情けない前原と仙谷



会う食べる飲む

またまた 楽しからずや

大仰な「待ち会」をやめると
賞に恵まれた
お祝いとして
大量に届いたワイン
誰かもらってこれないかな

第三十二回 池井戸潤さんの巻

いけいど・じゅん／1963年6月16日生まれ。銀行勤務を経て、骨太の企業小説を次々発表。98年に「果つる底なき」で江戸川乱歩賞、10年に「鉄の骨」で吉川英治文学新人賞、11年7月に「下町ロケット」で直木賞を受賞した



Ikeido Jun

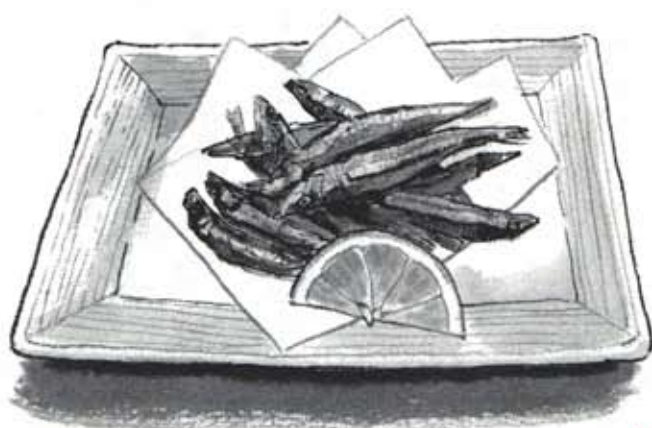
○月×日

直木賞の発表当日。拙著「下町ロケット」がノミネートされたため、各出版社の担当編集者とともに、小規模な飲み会を開いた。

直木賞にノミネートされるのは、06年の「空飛ぶタイヤ」、09年の「鉄の骨」に続いて3度目。これまでは30〜40人で「待ち会」を開いていたが、今回は少人数で気楽に待つことにしたのだ。

訪れた店は、麴町の事務所近くにある「屋久島料理」の専門店「やくしま」。昼は毎日のように、この店で「焼き魚定食」を食べている。リーズナブルで味もよく、日々通うには打ってつけの店だ。

受賞者にはだいたい夜の7時半ごろ、選考



「きびなご唐揚げ」
屋久島直送のきびなごをカラリと揚げた逸品に、節酒の決意も描らく

委員会から電話がかかってくる。6時に店に入り、お気に入りの「きびなご唐揚げ」や「干物の盛り合わせ」とともに、焼酎をチビチビと飲みつつ談笑する。

この店には、屋久杉を切り出した一枚板のテーブルがある。店員さんによれば、このテーブルからパワーがもらえるのだとか。そのおかげもあってか、7時20分に携帯電話が鳴り、受賞の報告を受けた。

締めの一品「じゃことしば漬の焼き飯」を急いで平らげ、そのまま丸の内の東京會館へ向かう。本当に気楽に飲んでいたので、Tシャツにジーンズというくだけた格好で、記者会見に臨むことになってしまった。

銀座で3次会まで、仲間たちに受賞を祝ってもらい、帰宅は深夜。しばらくは、いつも

絵／市川興一

以上に忙しくなりそうだ。

○月×日

雑誌の取材が重なり、
やや疲れ気味。落ち着
ける時間を作るべく、

銀座コリドー街にある行きつけの寿司屋「**寿司処日本**」を訪ねた。

仲良くしている作家の楢原平さんに紹介し
てもらって以来、週1回ぐらいのペースで通
っている。安く美味しい魚介が気軽に食べら
れる得難い店だ。ひとりでもふらりと立ち寄る
こともあるし、編集者と行くこともあるが、
たまに楢さんとバツタリ会うのも楽しみだ。

いつものようにオススメの刺身を盛り合わ
せてもらい、サザエのつば焼きを食べて、適
当に握ってもらう。赤貝に平貝、イカやコハ
ダなど、あっさりしたネタが好みだ。

○月×日

早朝5時半から執筆作
業。野菜ジュースを飲
んで、黙々とパソコン

に向かう。

午後に行くつかの取材を受け、ピアバー「**ブラッセルズ 原宿店**」で気分転換。こちらも
行きつけの店で、著書やポスターを置いてく
れている。「鉄の骨」の直木賞の待ち会はこの
店だった。

ベルギービール「グリゼット・ホワイト」
と、「フリッツ」(ベルギーフライドポテト)を
注文。ゆったり飲んでい
ると、店員さんや常連さ
んが、控えめに祝ってく
れた。きつと。祝われ疲
れ。をしないようにと気

また
梁しからずや



第三十二回

遣ってくれたのだろう。いつ来ても居心地が
いい店だ。

○月×日

現在放送中のドラマ
「**下町ロケット**」(WOWOW)の撮影がクラ
ンクアップを迎え、原宿のイタリアンレスト
ラン「**トラットリア ベニーレベニーレ**」で
打ち上げをすることに。

震災直後、プロデューサーが、
「沈んだムードの日本を元気づけるには、こ
の作品しかない」
と訴えたことで、放送の予定を繰り上げて、
急速制作することに。09年に放送されたドラ
マ「空飛ぶタイヤ」を手掛けたスタッフが集
まり、たった1ヵ月半で撮り切った。

打ち上げには三上博史さんはじめ、大勢の
出演者が駆けつけてくれた。スタッフによれ
ば、「役者さんがこんなに来る打ち上げは珍し
い」とのこと。震災後ということもあり、思い
入れを持って撮影に臨んでもらえたようだ。

簡単なスピーチを終え、くじ引き大会へ。
僕は「池井戸賞」として3万円分の商品券と
サイン入りの本を用意したが、脚本を手掛け
た前川洋一さんが5万円分の商品券を提供し
ていたため、残念ながら霞んでしまった(笑)。

肝心のドラマだが、第1話を観賞したかぎ
り、スピーディな展開でカメラワークにも凝
った、良質な作品に
仕上がっていた。2
話目以降は放送でし
っかりチェックする
としよう。

やくしま

東京都千代田区麹町1-6-3
クレール麹町ビル1F
最寄駅/半蔵門

寿司処日本

東京都中央区
銀座7-1
最寄駅/銀座・日比谷

ブラッセルズ

東京都渋谷区神宮前1-10-23
原宿ふらっとビル
最寄駅/明治神宮前

トラットリア ベニーレベニーレ

東京都渋谷区神宮前4-31-10
YMスクウェア原宿5-6F
最寄駅/明治神宮前

鳥久

東京都渋谷区
神宮前3-27-17
最寄駅/明治神宮前

○月×日

「下町ロケット」の舞
台になっている大田区
の産業振興イベントに

参加。ドラマに自治体が快く協力してくれた
ことのお礼も兼ねて、サイン会を開いた。

イベントを終えて、この日は明治神宮前の
焼き鳥屋「**鳥久**」へ。切れ目を入れずジュ
シーに焼いた「ハツ」や、「ちぎも(レバー)」
のタレ焼きが絶品だ。

焼き手の井口さんとはゴルフ仲間で、たま
にコンベンなどに誘ってくれる。

家に帰ると、お祝いの品として高級ワイン
が届いていた。大変ありがたいことだが、僕
は家ではほとんど飲まないから、ワインやシ
ャンパンが溜まっていく一方。

次に賞を獲ったときは、ワインセラーをい
ただけなかな。